



基本計画の推進に向けて

協働によるまちづくり

- パートナーシップに基づく施策の推進
- パートナーシップに基づくまちづくりへの参加・連携の推進

市民の満足度を高めるための行政評価と財政基盤の強化

- P D C A サイクルによる市政運営
- 行政サービスの民間開放の推進
- 地方分権改革を踏まえた歳入確保対策と歳出抑制対策
- 利便・活力・効率を向上する情報マネジメントの推進
- 公共施設の効率的な配置と維持管理の推進
- 行政サービスを担う職員の政策形成能力と組織力の向上

大都市にふさわしいまちづくり

- 広域的な交流・連携を生かした圏域の発展をリードする取り組みの推進
- 相模原の魅力を発信するシティセールスの推進



基本計画の推進に向けて

基本計画に定める施策を推進するための基本的な方針を次のとおり定めます。

協働によるまちづくり

■ パートナーシップに基づく施策の推進

自立・対等・相互理解・役割合意・目標共有・公開・説明責任というパートナーシップの原則に基づき、市民と行政が協働して総合的に施策を推進します。

また、パートナーシップ意識の普及啓発に取り組むとともに、様々な機会をとらえ、実践を積み重ねることにより、皆で担う市民社会を実現します。

■ パートナーシップに基づくまちづくりへの参加・連携の推進

市民と行政によるまちづくりを推進していくため、市政情報を積極的に公開し、市民と行政が同じ目標を共有して取り組みを進めることができるように努め、市政への積極的な市民参加を促進します。

また、市民や団体、企業、大学、行政など、まちづくりを担う各主体が役割を分担しながら、地域課題の解決に取り組む「協働によるまちづくり」を推進します。

市民の満足度を高めるための行政評価と財政基盤の強化

■ PDCAサイクルによる市政運営

施策や事業を市民の視点で検証し、成果に基づいた評価を行い、その結果により明らかになった課題を速やかに事業展開に反映するためのしくみ（PDCAサイクル⁴⁸）により、市民の満足度重視の市政運営を実現します。

■ 行政サービスの民間開放の推進

行政と民間の適切な役割分担に基づいて、最適な行政サービスの担い手について検討し、民間活力の活用による市民へのサービスの向上と効果的で効率的な事業実施に取り組めます。

■ 地方分権改革を踏まえた歳入確保対策と歳出抑制対策

財源確保の取り組みとして、市税や諸収入金に係る徴収体制を強化するとともに、将来世代の負担を考慮した計画的な市債発行に努めます。

また、地方分権改革による自立した都市経営を可能とするために、国に対し、適正な税源の移譲を求めるとともに、新たな歳入確保策を図ります。

あわせて、事業の目的と効果を明確にし、選択と集中による重点化を図るなど、実施事業の精査により、歳出の抑制に取り組めます。

48 【PDCAサイクル】

典型的なマネジメントサイクルの1つで、計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(act)のプロセスを順に実施する。最後のactではcheckの結果から、最初のplanの内容を継続(定着)・修正・破棄のいずれかにして、次回のplanに結びつける。このプロセスを繰り返すことにより、施策や事業における質の維持・向上及び継続的な業務改善活動を推進するマネジメント手法。

49 【ICT】

Information and Communication Technology の略。情報通信技術のこと。

■ 利便・活力・効率を向上する情報マネジメントの推進

ICT⁴⁹の的確な利活用により、市民の視点に立った行政サービスの利便性の向上を図るとともに、住みやすく、活力あるまちづくりを推進します。

また、ICTの利活用を組織的に統括管理することにより、行政の効率化を進めます。

■ 公共施設の効率的な配置と維持管理の推進

施設需要、利用者ニーズ、必要性・緊急性や重要度を見極め、公共施設の機能や配置などを見直すとともに、公共施設整備の重点化や公共施設の維持保全、長寿命化を図ります。

■ 行政サービスを担う職員の政策形成能力と組織力の向上

地方分権に対応し、自らの判断と責任による自立したまちづくりを進めていくために、職員一人ひとりの政策形成能力の向上と施策・事業の目的の明確化による職員の意識改革を進め、新たな課題に果敢に挑戦する職員を育成します。

また、組織としての力を高めるため、人的な資源を効果的に配置し、職員一人ひとりの能力が発揮できる組織運営に取り組みます。

大都市にふさわしいまちづくり

■ 広域的な交流・連携を生かした圏域の発展をリードする取り組みの推進

他の政令指定都市や都道府県、近隣市町村との交流・連携によって、広域的な行政課題の解決に取り組むとともに、充実した交通基盤や集積された都市機能、さらには水源地域の豊かな自然や湖など、本市が持つ資源や潜在力を活用することで、圏域全体の発展に向けて中心的な役割を果たします。

■ 相模原の魅力を発信するシティセールスの推進

住む人、訪れる人、そして企業にとっても魅力ある都市をめざして、環境と調和した豊かで質の高いライフスタイルを市民とともに創り出し、広く市内外へ積極的に情報を発信していきます。